



来年度の新しい組織について
皆さまにご提案をさせていただきます。

みやかめ タイムス Vol.13



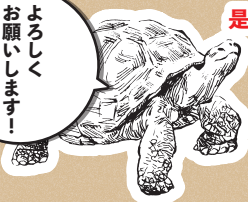
変更ポイント

十二月二十一日（土）に世話人会を開催し、来年度に向けこれからのみやかみ会について話し合いを行いました。
各委員長さんをはじめ、足を運んでいただいた皆さま本当にありがとうございました。皆さまからの貴重なご意見を元に、来年度の新しい組織について皆さまにご提案をさせていただきます。

是非最後までご覧いただき、後日、改めてお送りする

アンケートへのご協力を
お願いいたします。

よろしく
お願いします！

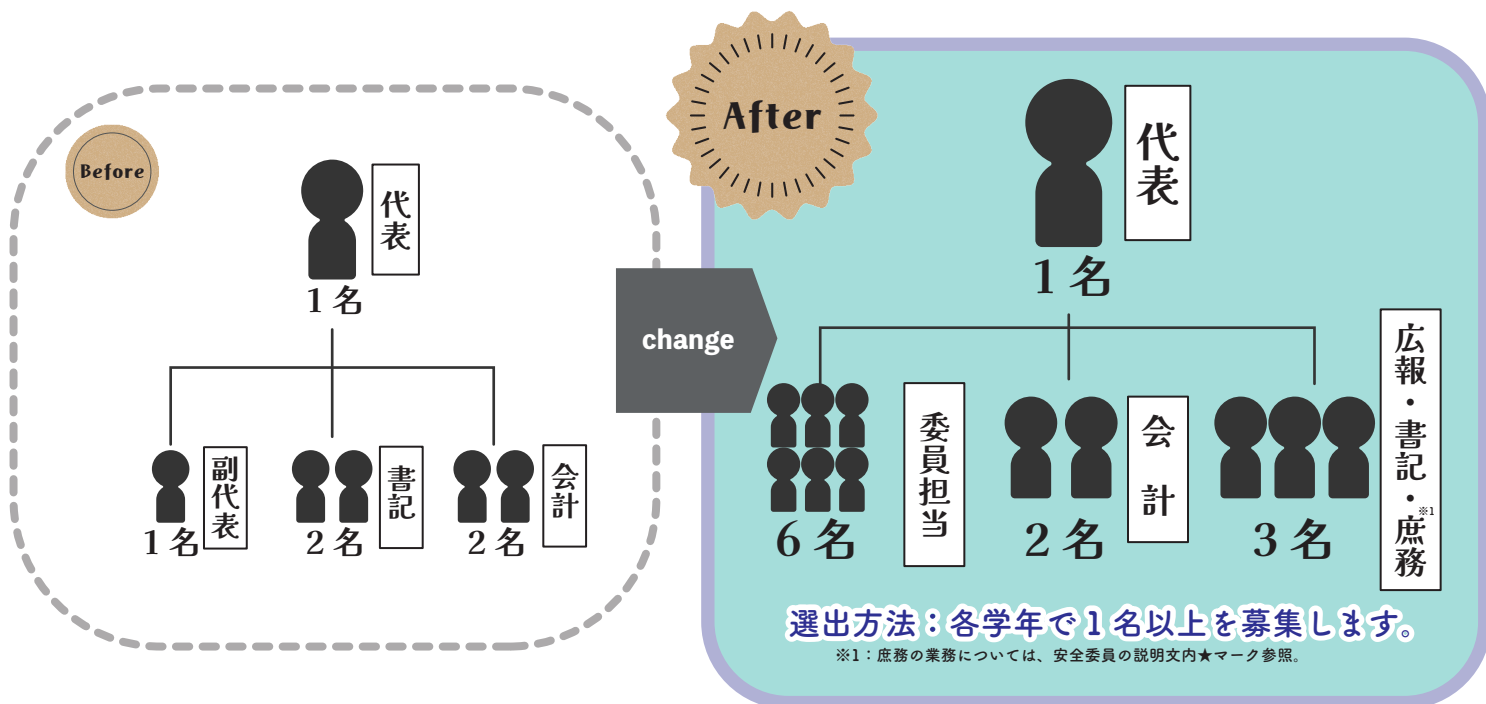


- ・世話人会の組織体制を変更します。また、各委員の委員長（青少対委員会は各部長）は世話人を兼務いただきます。
- ・すべての係を廃止し、必要に応じて、ボランティアを募集します。
- ・委員の名称・組織体制を変更します。
- ▼学級委員の名称を学校サポート委員へ変更
- ▼青少年対策地区委員の増員
- ▼放課後こども推進委員のみやかみ会への編入
- ▼安全委員の廃止、業務の他委員への移管
- ▼卒業対委員の増員
- ・世話人は各委員の手が足りない分を補いながら協力して業務を行います。
- ・新体制は一年間の試用期間を経て、一年後に正式に規約改定を行うこととします。

世話人

6名以上（代表1、会計2、広報・書記・庶務3）

学校サポート委員長、放課後こども推進委員長、青少対各部長（4名）の合計6名は世話人との兼務とさせていただきますため、合計12名以上となります。





学校サポート委員

(旧学級委員)

各学年1名以上 (こすもすは2名以上)

呼称の変更
定数の変更を
行いました。

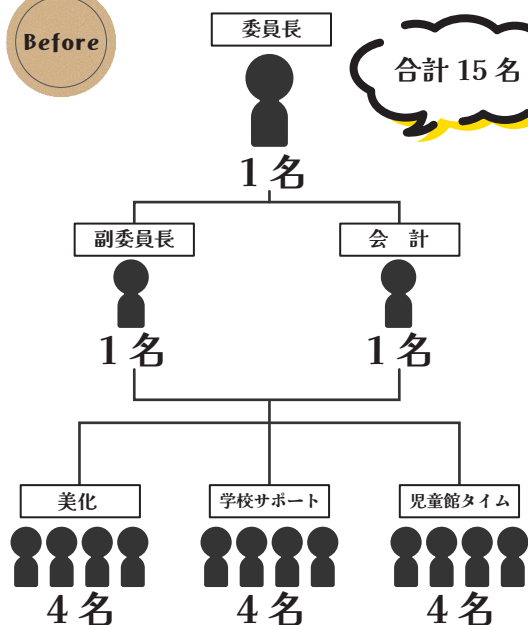
学校からの意見も参考に、いずれの係もボランティアへ移行していくべく、来年度からはボランティアの募集、活動当日の取りまとめが主なお仕事になることを想定しています。
コロナ前と比べ「学級」に重きを置く活動が現状なく、学級委員という呼称がフィットしなくなっていました。

実際の活動からも「学校の運営サポート委員」というイメージを持てる呼称に変更いたしました。
現在行っている美化、図書室整備、児童館タイムなどの活動の継続有無や実施回数は、学校と相談を行いながら調整してまいります。

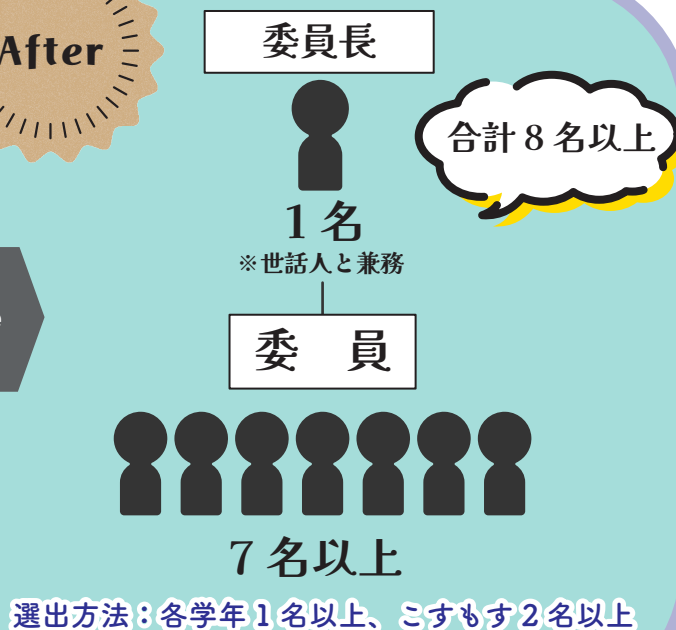
更に今までは行っていなかった活動でも、学校からの協力要請があれば適宜取り入れていける体制が取れる委員にしていきたいと思えます。



Before



After



change

こすもす学級の皆さんは「学級委員」と呼べるに値する活動を現在もしていただいております、大変心苦しい呼称変更となり申し訳ありません。学校サポート委員となって以降も、今まで同様にクラス・学年のために活動を継続いただけることをお聞きし、とありがたく思っております。定数も最低2名以上いた方が活動がスムーズという声を頂戴し、こすもす学級は定数2名以上とさせていただきます。





青少年対策地区委員会

(通称：青少対)

クラスにつき2名以上

※学年1クラスの場合2名以上、学年2クラスの場合4名以上となります。

定数の見直しが大変な変更点です。



ラジオ体操、イベント(秋祭り、みやしもタウン)、グリーン作戦の活動は来年度も継続して実施を予定しております。

係がボランティアに移行することで、人手不足が一番懸念されるのが青少対委員です。安全な活動のためには人手は欠かせません。

青少対本部とも連携しながら、ボランティアの願いを今まで以上に皆さんにお願いするとともに、青少対本部へ掛け合い、活動の回数の見直し、スタッフの配置人数の見直し等も継続して調整を行ってまいります。

係の廃止に伴い、人数の確保のため今年度よりも委員の人数を増やすことは心苦しい点ではあります。しかし子どもたちの楽しい地域活動を守るため、委員さん1人あたりの負担を極力減らせるようにするため、委員全体の定数を増員いたしました。

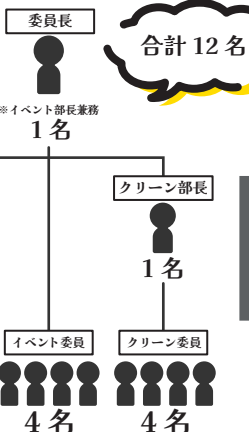


After

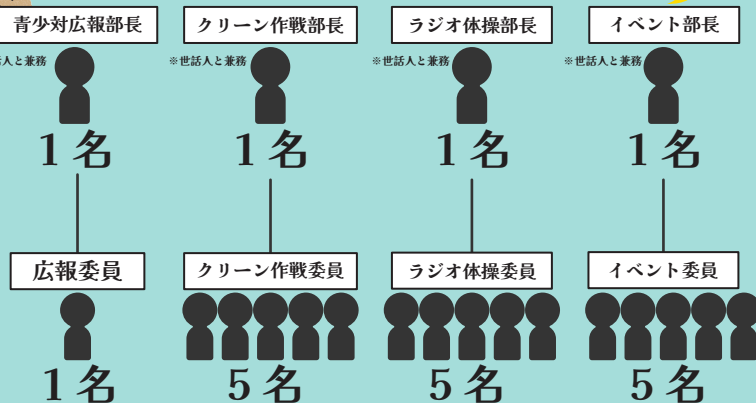
各代表は世話人と兼務となります。

合計 20 名以上
(2025年度)

Before



change



選出方法：学年1クラスの場合2名以上
学年2クラスの場合4名以上となります。

「自分たちの暮らす地域をみんなで守る」という活動も、大切な学びと体験の場となり、特に多世代交流の場、防災対策の場としても、今後重要となる可能性があることも事実です。

2025年度は試運転的に体制を変更しての活動となりますが、この機会に、負担のない範囲で地域活動の今後について、一緒に考えていければと考えています。



放課後こども推進委員

来年度より正式に
みやかみ会の組織
となります。

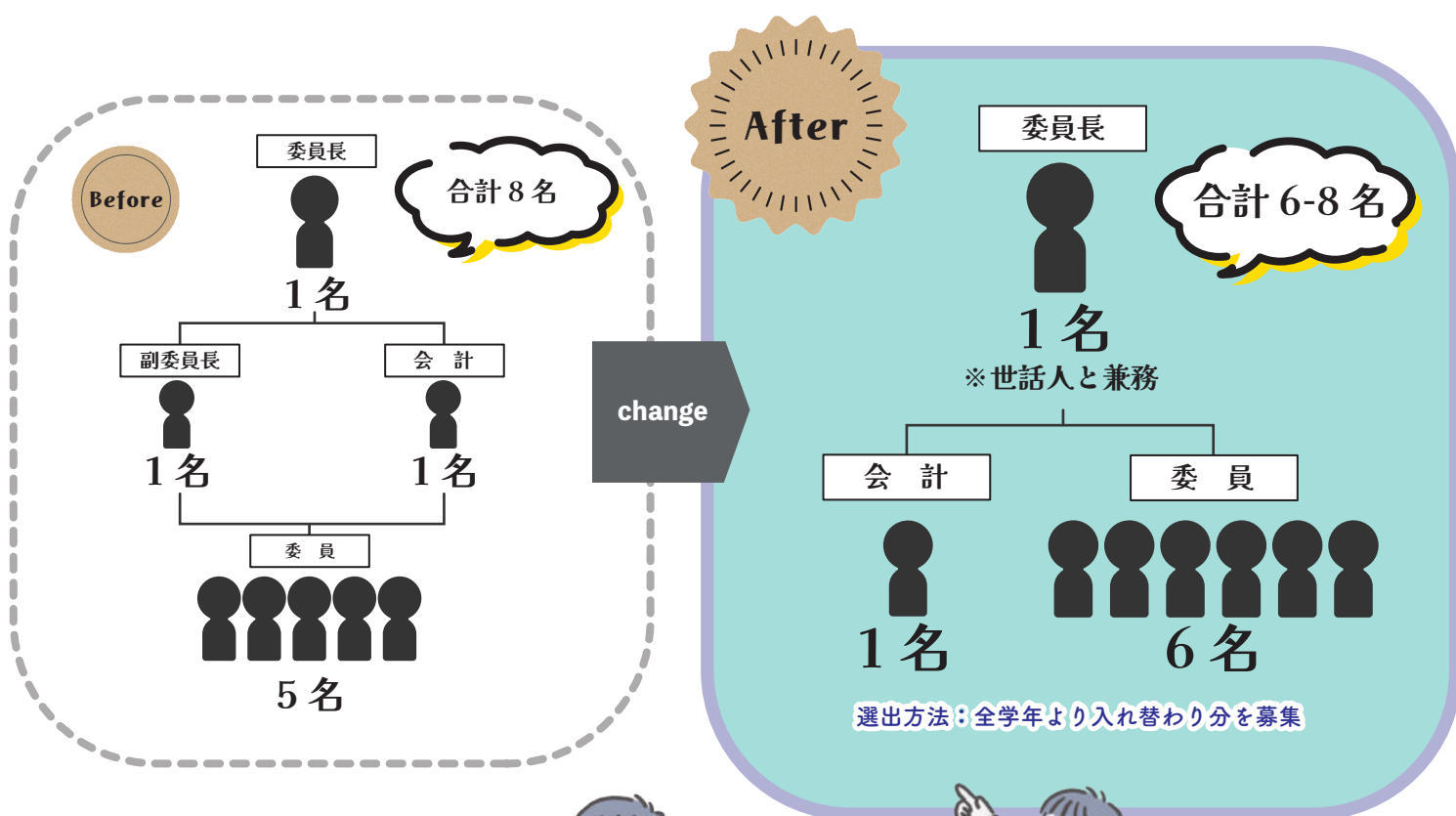
現在の「みやかみ会関連組織」から「みやかみ会組織」へ



今までは放課後こども教室を利用する際に別に損害保険に加入いただいたり、ご家庭での加入をお願いしていました。みやかみ会が主催することで、みやかみ会の子どもたち、ご家庭は全員保険に加入されていることになり、より安全な環境で活動いただけることとなります。

八王子市やそれぞれの規約を確認し、みやかみ会の正式な構成組織となっても弊害がないことの確認ができました。

定数や任期2年、一度担った場合の世話人免除などの現状ルールは今後も継続してまいります。



安全委員

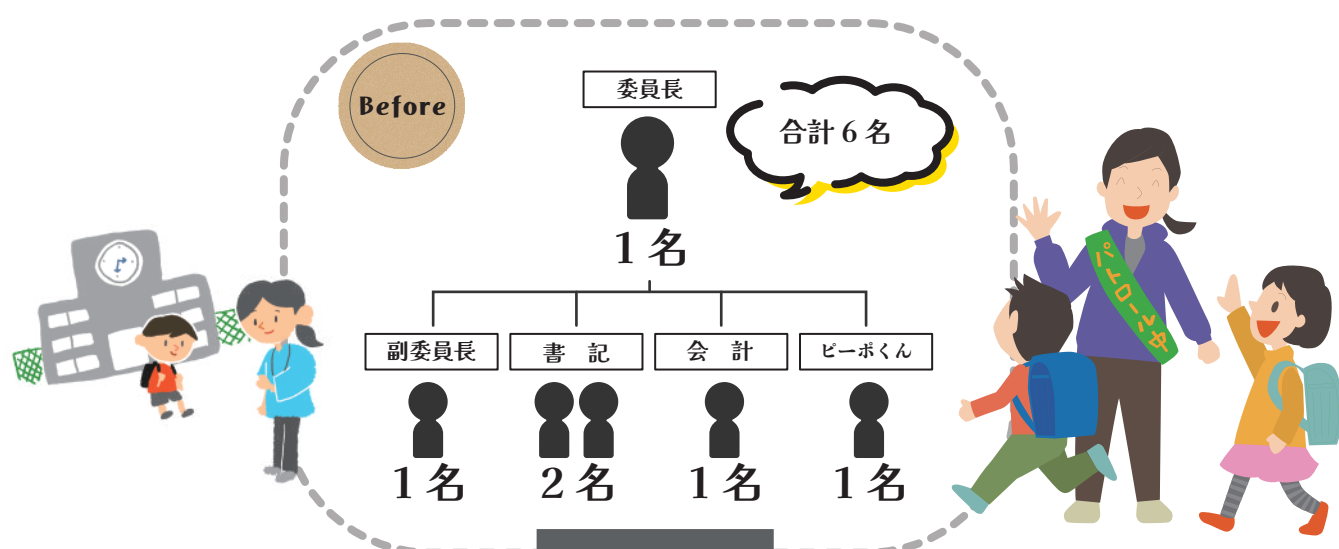
安全委員を
廃止します。

安全委員で行っていた業務は他の担当委員に引き継ぎます。

★ピーポーくん：募集・登録・近隣店舗へ登録継続の挨拶を行っています。世話人に庶務のポジションを設けることで、世話人にて対応いたします。

★災害用備蓄品管理：1年生、4年生で購入する備蓄品の発注、3年生、6年生で返却する備蓄品の返却準備、在庫確認などを行います。みやかみ会費からの支出で賄う備蓄品もあるため、世話人の会計・庶務担当で業務を行うことでスムーズに管理を行うことが可能になります。

・パトロール：学校サポート委員へ移管し、運動会のパトロール募集などを行います。



After

change

廃止

以下の活動については他の委員へ振り分けます。

〔活動移管先一覧〕

ピーポーくん：世話人 庶務

パトロール：学校サポート委員

備蓄品管理：世話人 会計・庶務

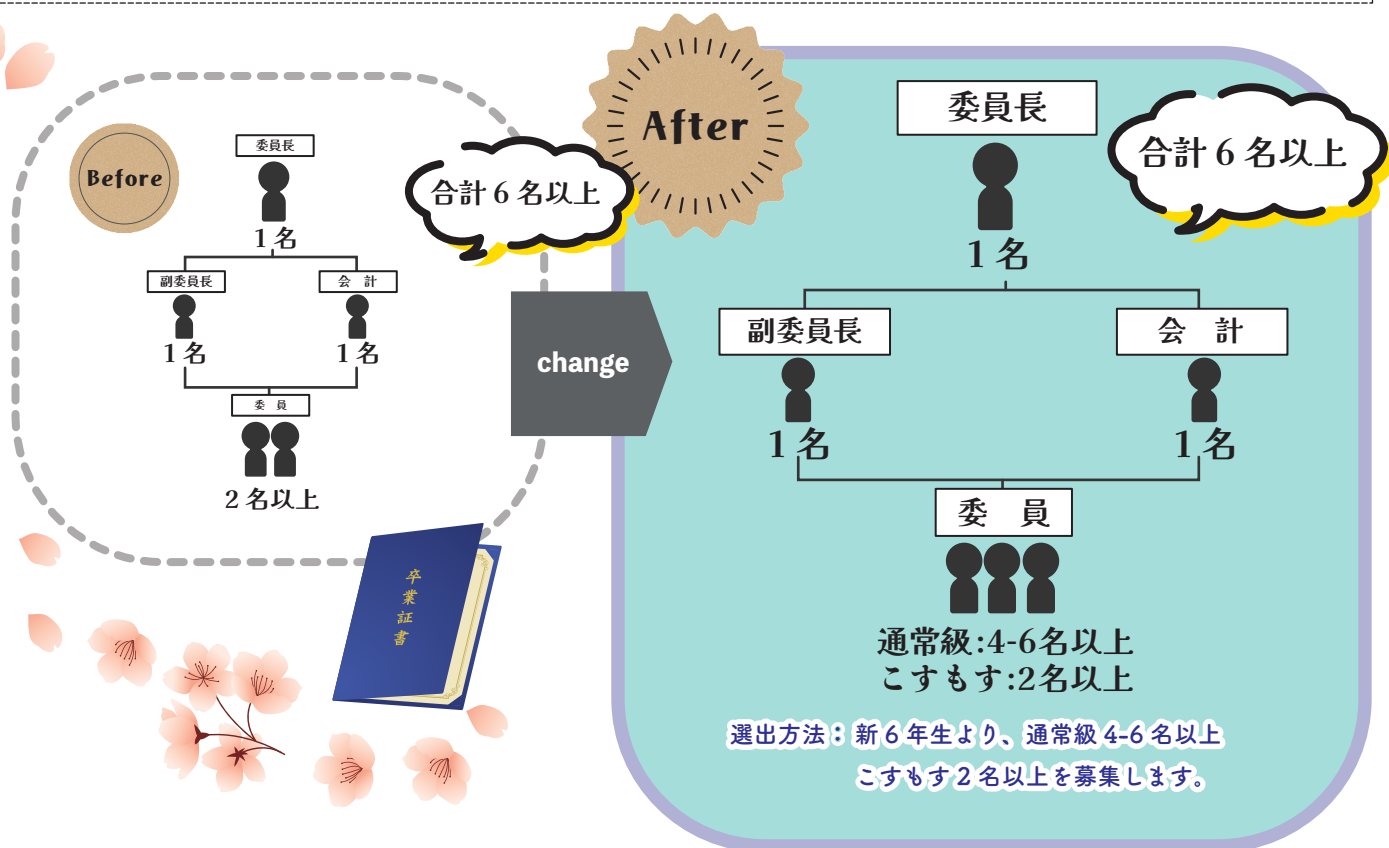
卒業対策委員

6年生限定の委員で、卒業アルバムやDVDの作成、卒業記念品やコサージュの選定などを行っています。学校や現委員の皆さんと相談し、現在6名以上という定数を、通常級から4～6名以上、こすもす学級から2名以上と見直します。

子どもたちの大切な小学校の思い出をカタチにするのが卒対委員のお仕事です。

子どもたちの6年間を一緒に振り返る作業を、和気あいあいとした雰囲気ですべて今年度の卒対委員さんは作業してくださっています。

「友達同士でやっちゃう？」くらいのノリがあっても楽しく活動いただけるのが卒対委員の特徴だと思います。小学校生活最後に、学校や先生、子どもたちのことをもっと知る1年に行ってみませんか？



来年度は最低限の維持をしながら
試運転の中で考える一年に

今回の改定は

「最低限の人数で、最低限必要と思われる活動を維持するために」

ということをベースに考えております。

ただ本当に正解だったか？は、実際に活動をしてみなければ分かりません。そこで、今回の改定案は一年間の試用期間を設けてみたいと思います。

「仕事内容は適切か？」

「人員配置は適切か？」

「ルールは適切か？」

などなど。

活動をした上で、改めて検証させていただきます。

一年後に改めて活動を振り返り、より良いカタチを目指していきます。是非皆さんも活動へ参加してみてのご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。

最後に：今回の組織改定では、世話人・委員選出の基本ルールや、各免除ルールなどの変更はございません。今までは「一世帯一役」がルールでしたが、係の廃止に伴い「毎年一世帯一役」が必須ではなくなります。

お時間の許すタ

イミシングで、委員

やボランティアな

どの活動への協

力をよろしく願

います。

ご意見・お問い合わせ
mykm.renaku@gmail.com

